

『文芸まきのはら』第 7 号の刊行について

市では、市内の文化芸術の振興を図るため、第 7 号となる文芸誌『文芸まきのはら』を発刊しました。

文芸まきのはらの編集は、市が牧之原市文化協会に委託している事業で、牧之原市文化協会が選出した文化協会員や学識経験者などの編集委員 10 人が編集にあたりました。

1 本の体裁

A 5 判 236 ページ（表紙を除く）

2 発行部数

800 部

3 投稿作品数

全 1,014 作品、投稿者延べ 238 人

- ・創作 3 編、随筆 19 編、評論 1 編、紀行文 12 編、読書感想文 1 編、郷土研究 3 編、童話民話 1 編 計 40 編
- ・詩 4 編、短歌 300 首、俳句 595 句、川柳 75 句 計 974 点

4 特徴

投稿者は、牧之原市内に在住、在勤、在学および牧之原市出身者で、故郷に思いを寄せる作品や自身の体験記、名所景勝地を訪ねた紀行文、郷土史研究など様々な分野の作品を掲載しています。

また、俳句や短歌などでは東日本大震災や原子力発電所事故に関連した句も多く寄せられています。

表紙は、文化協会絵画部東水会会長河野竹志さんの絵「勝間田川風景」を掲載しています。

5 配布・販売

投稿者や市内小中学校、関係機関のほか近隣市町へ配布。

榛原文化センター、史料館、相良公民館の他、市内の書店（小林書店、大石書店、永野書店、TSUTAYA相良店、布施書店）において 1 冊 500 円で販売しています。